

現在の取り組み(事例紹介)

使用済み羽毛製品を回収し「リサイクル羽毛」として再生、CO2削減へ

＜羽毛のリサイクル事業における役割＞

回収：各行政、社会福祉協議会及びアパレル・寝装メーカー

解体：障がい者福祉サービス事業所「ありんこ」

生産：河田フェザー（以下「KWD」とも表記）

販売：アパレル・寝装メーカー

普及：テレビ・新聞・雑誌などの各メディア

他プロジェクトでCO2排出量削減へ

1. 経済産業省及び環境省協賛のCO2削減プロジェクト参加（2015/11）
重油からLPガス式ボイラーへの設備投資
2. 環境省主催のCO2削減プロジェクト参加（2020/4）
「中小企業向けSBT・再エネ100%目標設定支援事業」参加
3. 国連関連機関主催のCO2削減プロジェクト参加（2020/11）
「Science Based Target」へ登録
羽毛業界世界初、寝装業界日本初



安全な水と海のキレイさを

健康経営として、海辺をウォーキングしながらゴミ拾い

清掃活動のブルーサンタプロジェクト(年数回)と、
当社主催のSDGs勉強会(毎月開催)を通して、
清掃活動と健康促進を両立するイベントを開催

<https://umisakura.com/bluesanta/>

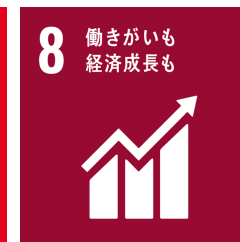
<https://blueshipjapan.com/crew/sdgsisefutamicity>

ブルーサンタ参加の様子
海辺をゆったり歩きながら清掃活動



参加時はブルーを身につける





支援を受ける側からする側へ

共に協働し、積極的な社会参加を達成

三重県明和町障がい者福祉サービス事業所「ありんこ」から
明和町赤い羽根共同募金に寄付(2019/11)

地域貢献型の羽毛リサイクル活動「UMOUプロジェクト」
を通じて、「ありんこ」は使用済み羽毛製品の回収・分解・
仕分け作業を行う

2018年度には年間作業収益は400万円を超え、
収益の一部が明和町共同募金委員会へ寄付されました

障がい者施設が寄付を行うのは県内初

寄付式の様子



住み続けられるまちづくりを

UMOUプロジェクトで全国の災害対策支援を

UMOU災害支援プロジェクト(使用済み羽毛製品の回収と回収量に応じた災害支援金の寄付システム)の発足

下記団体とも協力し、災害支援対策及び地球環境基金への寄付(2012年～)

羽毛ふとんを持ち込んだ方にポイントを付与する、
「エコ・アクション・ポイント」プログラムの開始(2021年～)

三重県伊勢市の行政・民間企業、FC.ISE-SHIMA
SDGs未来都市(愛知県豊田市及び三重県志摩市)
NPO法人「中部リサイクル運動市民の会」
横浜市NPO法人「WE21ジャパン市民団体」

参照リンク:

<https://ise-shakyo.jp/news/volunteer/umousaigaishienproject>

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/policy_others/team_mottainai/index.html

<https://www.facebook.com/umou.ise.pj/>



志摩市との羽毛回収プロジェクト
締結式



森林を守ろう

羽毛リサイクルを通して、環境保全

羽毛製品の回収量に応じて、「熊野古道保全活動」へ
寄付(年1回)

<https://www.uny.co.jp/csr/society/contribute/>

羽毛リサイクルと森林保存の促進を

ユニー株式会社や大垣市環境市民会議と
羽毛のリサイクル活動を行い、使用済み羽毛ふとんを回収

回収量に応じて、世界遺産熊野古道保全のための寄付を行う
「和歌山県世界遺産協議会」へ寄付(2016年～2017年)
「三重県東紀州地域振興公社」へ寄付(2017年～2019年)

当社社員も一部参加し、毎年約40名の参加者と共に
熊野古道保全活動も行う

※現在はコロナウイルスの影響により中断

表彰式の様子(ユニー(株)サイトより)



保全活動の様子





パートナーシップで「**永続性**」の追求を

パートナーと共に挑戦し、目標達成を

2011年にはたった1拠点だった回収拠点が

2020年には全国約1000箇所へ拡大

実績

現在回収拠点数	契約先数
1108	369

2022年6月時点

協賛・協力団体(一例、敬称略)

・愛知県、名古屋市、三重県、伊勢市、山口市などの行政・地方自治体
(300組織)

・「グリーンダウンプロジェクト」、「なごやハートステーション プロジェクト」などの
非営利団体や一般社団法人

・アーバンリサーチ、イオン、ゴールドウインなどの企業

使用済み羽毛製品
回収ボックス



リサイクルイベントの様子





羽毛のリサイクル ～焼却から循環資源へ～



不要な羽毛製品を回収



障がい者福祉サービス
事業所「ありんこ」による
製品解体



大台ヶ原の還元力の強い超軟水で羽毛を
研ぎ洗い・回復加工



年間約100トンの羽毛を回収し
約180トンのCO2削減実績！

環境省・経済産業省 × KWD
⇒2020年 羽毛業界世界初のSBT登録

全国のアパレル・寝装会社 × KWD
⇒2017年 愛知環境賞 優秀賞 受賞

三重県の社会福祉協議会 × KWD
⇒2013年 第二回みえ環境大賞 環境活動部門 受賞



ダウンジャケットや羽毛ふとんに再利用

